

差出人：福井県安全環境部県民安全課

送信日：2018/9/21

IDやパスワードは他人に教えない！他人のものを使わない！

～ID、パスワードの適切な管理を心がけましょう～

◇オンラインゲームでの不正アクセス事例

A君は、ゲームを有利に進めるアイテムが欲しいのですが、なかなか手に入りません。そんなとき、ゲーム内で「アイテムをあげようか」というメッセージが届きました。



アイテムがもらえるなら、とゲームのIDとパスワードを教えたところ、パスワードを変更され、ログインできなくなりました。A君はゲームを乗っ取られてしまったのです。



他人のIDとパスワードを使ってオンラインゲーム等にログインする行為は犯罪です！

オンラインゲーム上で知り合った他人に、「アイテムを交換しよう」、「レベルを上げてあげる」などと言葉巧みにIDとパスワードを聞き出された結果、不正にアクセスされ、ログインできなくなったり、ゲーム内のお金やアイテムを奪われたりというような事案が発生しています。

またゲームだけではなく、SNSに対する不正アクセスにより、詐欺や虚偽情報の発信に使用されたり、写真などの個人情報が盗まれたりという事案も発生しています。

自分のIDとパスワードを誰かに勝手に使われてしまったような場合は、すぐに保護者や学校の先生、または最寄りの警察署に相談してください。

他人のIDとパスワードを使ってオンラインゲーム等にログインする行為は、「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」（不正アクセス禁止法）に規定されている「不正アクセス行為」、つまり**犯罪**となります。

また、何らかの理由で他人のIDとパスワードを知ってしまったとしても、絶対に使用してはいけません。

インターネット上のサービスでは、お金や物など現物が存在するわけではないため、「盗む」ことや「無断で立ち入る」ことへの罪悪感が鈍る傾向があります。現実社会で許されないことは、ネット上でも許されないことに注意しましょう！

「不正アクセス防止ポスター」
(北海道警察サイバーセキュリティ対策本部)

◇対策

1 IDやパスワードは他人に絶対に教えない

IDとパスワードは、インターネット上で個人を特定する、非常に重要なものです。絶対に他人に教えることなく、適切に管理してください。

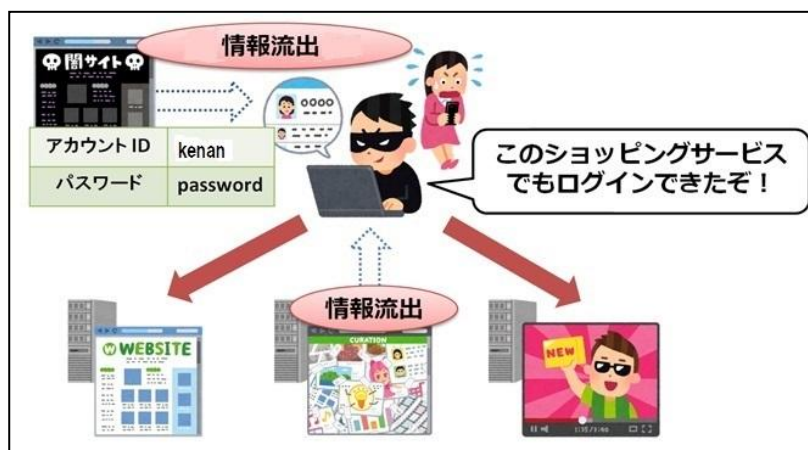
2 他人が推測できるようなパスワードを設定しない

パスワードを、生年月日や電話番号、自分の名前、好きな言葉や簡単な英単語、数字のみというものに設定していませんか？これらのパスワードは、簡単に「辞書攻撃」（＝辞書に載っている単語を、片っ端から入力していく攻撃）や「総当たり攻撃」（＝考えられる全ての文字列の組合せを、片っ端から入力していく攻撃）で破られてしまうことがあります。

パスワードは、**大文字、数字、記号などを混ぜ、8文字以上のできるだけ長い文字列**にし、他人が推測できないものを設定しましょう。

3 IDやパスワードは使い回したりせず、利用するサイトごとに設定をする

複数のサイトにおいて、ID・パスワードを共通にしていると、どこか一つのサイトで不正アクセスにあってしまった場合、他のサイトにも侵入される危険性があります。



<参考、出典>

- ・ 総務省 インターネットトラブル事例集（平成29年度版）、P16
http://www.soumu.go.jp/main_content/000506392.pdf
- ・ 警視庁 IDとパスワードの適切な管理
<http://www.keishicho.metro.tokyo.jp/kurashi/cyber/security/cyber412.html>
- ・ 鳥取県警察 オンラインゲームでの不正アクセス
<https://www.pref.tottori.lg.jp/195433.htm>
- ・ 北海道警察 不正アクセス防止ポスター
<http://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/seian/cyber-bouhan-hiroba/activity/poster2.pdf>

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】 福井県安全環境部県民安全課 角田

☎:0776-20-0745（直通） メール：h-kakuda-um@pref.fukui.lg.jp